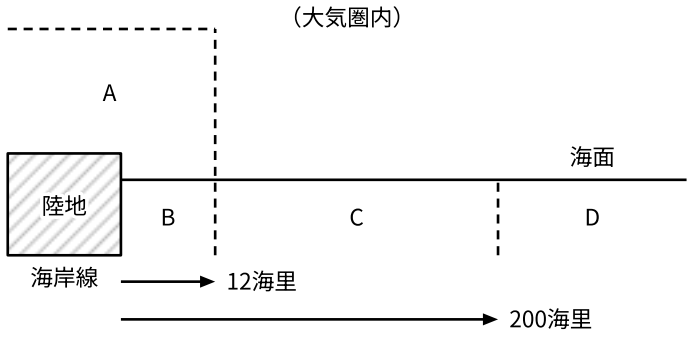
応用 領域の模式図を読む

下の図は、国の領域と、そのまわりの海を模式的に示したものである。



(1) Bにあてはまる語を書きなさい。
(2) Cにあてはまる語を書きなさい。
(3) 国の領域にふくまれるものを、A〜Dからすべて選びなさい。
(4) Cの水域で、沿岸国に認められていることを、次のア〜エから二つ選びなさい。
ア 魚などの水産資源をとる。　イ 海底の石油や天然ガスを開発する。
ウ ほかの国の船の通行を禁止する。　エ ほかの国の飛行機が上空を通ることを禁止する。

(1)	(2)	(3)	(4)

応用 日本の領域と都道府県

あやさんは、日本の領域と都道府県について調べ、次のようにまとめた。

> 日本は、北海道・本州・四国・九州と、そのまわりの多くの島々からなる。日本の南端の沖ノ鳥島と、東端の南鳥島は、どちらも ⓐ〔ア 東京都　イ 沖縄県〕に属している。また、日本海にある竹島は ⓑ〔ウ 島根県　エ 鳥取県〕に属しているが、韓国が不法に占拠している。

(1) 文中のⓐ・ⓑの〔　〕から適切なものを一つずつ選びなさい。
(2) 沖ノ鳥島について、あやさんは次のようにまとめた。（　）に入る内容を、「排他的経済水域」の語を用いて簡潔に書きなさい。

> 沖ノ鳥島は、波にけずられて小さくなっていたため、国はまわりをコンクリートなどで固める工事を行った。これは、沖ノ鳥島がなくなると、（　　）からである。

(3) 次のア〜オは、中国・四国地方の県である。県名と県庁所在地名がちがう県を、ア〜オからすべて選びなさい。
ア 島根県　イ 岡山県　ウ 愛媛県　エ 高知県　オ 香川県

(1) ⓐ　ⓑ	(3)

(2)

解答（答えと短い解き方）

都道府県 標準① 領域の模式図と都道府県

応用　領域の模式図を読む

(1) 領海　(2) 排他的経済水域　(3) A、B　(4) ア、イ

Aは領空、Bは12海里の領海、Cは200海里までの排他的経済水域、Dは公海。領域は領土・領海・領空。

応用　日本の領域と都道府県

(1) ⓐ ア　ⓑ ウ　(2) 島のまわりの広い排他的経済水域が失われてしまう　(3) ア、ウ、オ

(1) 沖ノ鳥島・南鳥島は東京都に属する。(2)「排他的経済水域を失う（なくなる）」ことが書けていればよい。(3) 島根県＝松江市、愛媛県＝松山市、香川県＝高松市。